

# 令和3年第2回北海道議会定例会 一般質問 開催状況

開催年月日 令和3年6月23日

質問者 日本共産党 菊地 葉子 議員

担当部課 総合政策部政策局参事

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p><b>一 新型コロナウイルス感染症対策等について</b></p> <p><b>(一) 感染拡大防止対策の判断等について</b></p> <p><b>1 感染拡大防止について</b></p> <p>緊急事態宣言が6月20日に解除となり、北海道は「まん延防止等重点措置」が適用されることを受け、札幌市を対象地域としました。札幌市に隣接する小樽市、石狩管内は通学・通勤等、生活圏が重なり、往来自粛効果も限られますが、こうした地域における感染リスクについては、これまでどのように検討されてきたのでしょうか。「まん延防止等重点措置」適用対象地域を札幌市に限定し、リバウンド等の感染拡大を抑止できると考える根拠と併せて伺います。</p> <p><b>(再質)</b></p> <p><b>1 感染拡大防止について</b></p> <p>緊急事態から「まん延防止等重点措置」に移行した10都道府県のなかで、飲食店などでの酒類提供については道の基準が最も厳しいとは言えない状況です。</p> <p>知事はこれまで札幌市民の不要不急の外出自粛を度重ねて要請するなど、特別対策を札幌市にとどめてきました。その後、全道に感染が広がった経過がありますが、札幌市だけを「まん延防止等重点措置」区域に指定した対策でリバウンド等の感染拡大を防ぐことができるとお考えですか伺います。</p>	<p><b>【総合政策部長】</b></p> <p>まん延防止等重点措置における対策の考え方についてでございますが、道では、全道一様ではない感染状況に応じ、厳しい感染状況にある札幌市は人と人との接触機会の低減を、その他の地域は感染リスクを回避する行動の徹底を促進する対策が必要という基本的な考え方に基づき、検討を進めてきたところでございます。</p> <p>6月17日に、本道がまん延防止等重点措置の対象区域に決定された後、基本的対処方針の取扱いに関する国の通知が発出され、また、関係市町村や有識者等からは、札幌市からの来訪者増加による感染拡大を懸念するご意見等もあったことから、道では、札幌市を除く石狩振興局管内、小樽市、旭川市においては、今後の大きなリバウンドを回避するため、飲食店等における時短等の要請を行う最終的な対策の案を取りまとめ、改めて市町村や有識者等のご意見を伺い、国への協議を経て、道の対策本部において決定をしたところでございます。</p> <p><b>【知事】</b></p> <p>まん延防止等重点措置における対策についてでございますが、道では、厳しい感染状況にあり、他地域との往来の多い札幌市においては、まん延防止等重点措置の下、強い措置を実施し、札幌市以外の地域においては、札幌市との不要不急の往来を控えていただくことに加え、感染リスクを回避する行動の徹底を要請しているところであります。</p> <p>また、石狩振興局管内等においては、飲食店における時短要請を行うなど、地域の感染状況等に応じた対策を講じることにより、本道の感染拡大の抑制に向けて、全力で取り組んでまいります。</p>

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p><b>2 対策の二重基準について</b></p> <p>知事は、東京オリンピックの開会式に一万人の観客の入場を見据え、イベントの上限を緩和していく一方で、札幌市においては学校の部活動の原則休止や行事の中止・延期、道立・市立の施設は原則休館と、道民には引き続き行動制限を強めています。こうした二重基準の対策に道民の納得が得られるとお考えですか。二重基準の対策にした根拠を伺います。</p> <p><b>(再質)</b></p> <p><b>2 対策の二重基準について</b></p> <p>地域の感染状況に応じた対策といいますが、道民生活には自粛や施設休止、部活動の休止を求めながら、オリンピックだけは開催しようとしています。これをダブルスタンダードというではありませんか。</p> <p>札幌市の小学校では、内科、歯科検診など数多くの行事が中止・延期に追い込まれています。市内の子どもからは「運動会は中止なのに、どうしてオリンピックはできるのか？」との声も聴かれています。知事はこうした疑問を持つ子どもや、二重基準に疑問を持つ道民にどう説明できるのですか伺います。</p>	<p><b>【総合政策部長】</b></p> <p>札幌市内における対策についてでございますが、道では、緊急事態宣言解除後においても、国の基本的対処方針を踏まえ、地域の感染状況に応じた対策を講じることが重要と考えており、このうち、札幌市内においては、厳しい感染状況を踏まえ、人と人の接触機会を抑える強い対応が必要との認識のもと、札幌市との協議や有識者等への意見照会を行った上で、対策を決定したところでございます。</p> <p>具体的には、市内のイベントにつきましては、人数上限は緊急事態宣言時と同様の制限を求め、感染予防が徹底されない場合には、延期又は中止等の検討を要請するとともに、学校行事や部活動、公立施設の利用についても、これまでと同様の取組を行うこととしたものであります。</p> <p><b>【知事】</b></p> <p>道民の皆さまに対する説明についてでございますが、道としては、感染症の拡大を抑え込んでいくためには、新規感染者数や医療提供体制等の状況に応じ、適切な対策に取り組むとともに、できる限り、その内容をわかりやすく道民の皆様にお示しをし、ご理解とご協力をいただくことが重要であると考えてます。</p> <p>このため、7月11日までの間、まん延防止等重点措置のもと、感染拡大の抑止に向けた対策に取り組んでいく考えであり、こうした対策について、道民の皆様のご理解を得て、その推進にご協力をいただけるよう様々な機会を活用し、説明を尽くしてまいります。</p>